トピック(テーマ)			近世北信濃の酒造
ねらい			近世(江戸時代)の農民の生活について、地域社会における酒造りの実態をとおして調べる。
キーワード			年貢米　天領　金納　石代納　米相場　酒造　酒株　酒造米高　株改め　勝手造り　他所酒訴訟　歴史人口　酒造運上金　酒造冥加金
概要を知るためのツール	1	書名	信州の酒の歴史
		著者名	長野県酒造組合／編
		出版社	長野県酒造組合
		出版年	1970.1
		内容紹介	信州という郷土の風土と人心の中で、酒造りがどのように育ち発展し、それが地域社会とどのように結びついてきたのかに焦点をあてた書。
	2	書名	酒造りの歴史　普及版
		著者名	柚木学／著
		出版社	雄山閣
		出版年	2018.1
		内容紹介	日本における近世酒造業の発展に視点をすえて、その社会経済的側面と醸造技術的側面を通して日本の歴史と伝統、日本独自の文化を醸成してきたといって過言ではない「日本酒」の推移を追究した書。
資料リスト	1	書名	歴史人口学で読む江戸日本(歴史文化ライブラリー)
		著者名	浜野潔／著
		出版社	吉川弘文館
		出版年	2011.7
		内容紹介	結婚・出産・死亡の記録から個人のライフコースをたどり、人と家族の一生を明らかにする歴史人口学。宗門改帳を分析し、江戸時代の結婚年齢、出生率や死亡率の水準、再婚の可能性などを解明している。
	2	書名	飯山市誌　歴史編 上
		著者名	飯山市誌編纂専門委員会
		出版社	飯山市
		出版年	1993.3
		内容紹介	第六章第一節二で、酒造家について記載。元禄・享保ころの酒造家の営業の様子や酒造米の供給先などがわかる。
	3	書名	津南町史　資料編 上巻
		著者名	津南町史編さん委員会／編
		出版社	津南町
		出版年	1984.2
		内容紹介	第二章第一節二で、酒造株の売買と生産制限および酒の流通と酒造経営の史料を掲載。特に、信州酒の十日町不入訴訟にかかわる史料が整理されている。
雑誌	1	論題名	近世飯山領酒造業の特質:天明期酒造米高の考察
		著者名	海谷照／著
		雑誌名	信濃
		出版年	1979.2.1
		巻号頁数	31(2)
	2	論題名	江戸時代の酒造業:寛政改革の関東地廻り醸造から
		著者名	松本典子／著
		雑誌名	寧楽史苑
		出版年	2015
		巻号頁数	(60), 19-36
インターネット情報	1	サイト名	江戸時代の酒税
		URL	https://www.nta.go.jp/about/organization/ntc/sozei/shiryou/library/02/08.htm
		概要	国税庁のホームページ。酒造絵図、鑑札などの画像
	2	サイト名	解説　お江戸の科学　酒造り―精米から火入れまで
		URL	https://www.gakken.co.jp/kagakusouken/spread/oedo/04/kaisetsu2.htm
		概要	Gakkenの「お江戸の科学」ページ。絵入りで解説
新聞	1	記事	酒造り
		発行機関	信濃毎日新聞社・朝刊22ページ
		年月日	2012.7.4